



◇社会人になる準備に取り組もう！！

皆さんは数ヶ月後には、社会人としての生活が始まります。そこには確実に学生時代と違う環境が待っています。“その時”が来て戸惑わないように、今から“社会に出る準備”を進めていきましょう！



1 決められた時間を守ってる？



高校を卒業するまでに、“時間を守るのは当たり前のこと”として行動できるようにしましょう。「**決められた時間よりも5分早め**に行動すること」と「**もしも時間に遅れる場合は連絡すること**」の2つは必ず守りましょう。



2 カラダの準備はできてる？



仕事によっては、不規則な労働時間や遅くまでの残業があるかもしれません。また、職種によっては、勤務時間のほとんどを立ちっぱなしで過ごすこともあります。社会人生活に備えて「**働き続けられる体づくり**」「**健康管理**」がとても大切です。



2 あいさつや返事をさぼっていない？



朝、職場に行ったらあいさつをする。話しかけられたら返事をする。**あいさつや返事は社会人にとって基本的なマナー**です。学生のうちに身につけておきましょう



5 学ぶ姿勢は身につけてる？



学校のように待っていれば教えてくれる環境ではないので、**積極的に学ぼうとする姿勢**が大切です。自分から**積極的に取り組む姿勢**を身につけましょう。



3 オトナの言葉遣いはできる？



社会人になってから多くの人が大変な思いをするのは「**言葉遣い**」だと言われています。言葉遣いでいきなりつまづかないよう、**早いうちからきちんとした言葉遣いの習慣**を身につけましょう。



6 目標を持って行動出来てる？



『**目標**』に向かって出来なかったことが出来るようになるまでがんばる。その「**経験**」がかけがえのない財産になるのです。身近な目標で構わないので、**自分を向上させられる人生の目標**を見つけて下さい。

(資料出所 厚生労働省[高校生就職ガイダンス]より)

☆先輩からのアドバイス☆

東和観光株式会社

みのしま ゆうせい
美濃島 裕誠さん (26)

岐阜県立華陽フロンティア高校 卒



どんな仕事をしていますか

ホテルレイナーにて、レストランのフロアマナーージャーをしています。食事の給仕や接客といったレストラン業務が主な仕事ですが、宴会時の会場設営などもしています。

言われて印象に残っていること

接客時にお客様から「ありがとう」「満足した」と言われたことです。数時間対応するだけですが、喜んでいただけるとやりがいを感じます。

今の会社で働こうと思った理由は

学校が市外だったこともあり、市外での就職を考えていました。ですが都会の喧騒が自分には合わず、郡上のように落ち着いていて、過ごしやすい場所が働きやすいのではないかと思います。こちらへの就職を決めました。また学生の頃から、今の会社で冬期のアルバイトをしており、支配人から「一緒に働かないか」と声をかけてもらいました。上下関係はありませんが優しい方ばかりで相談もしやすく、自分の時間を確保しやすい環境なので、とても居心地が良いと感じています。

学生時代の思い出

元々内気な面があり、コミュニケーションを取ることが苦手でした。そのため、学生時代は生徒会活動に取り組み、人前で話すことやいろんな人と接することで、人見知りを少しでも克服できるよう努力しました。また、高校の修学旅行の時に、吉本新喜劇の舞台に上がる機会があり、そのことがきっかけで、人前で話すことへの恥じらいを吹っ切ることができました。今の会社で働くことを決めてからは、お客様の年齢層が幅広いことから、様々な人と話す機会が多くなったと思います。臨機応変な対応ができるよう、細かいところまでの気配りを心がけるようになりました。

郡上で暮らしていてよかったこと、不便に思う事

優しい人が多く、過ごしやすいのはもちろんですが、自然が豊かで、食べ物がおいしいです。ただ、休日の過ごし方に悩むことがあります。買い物へ行くにも、遠くまで出かけないといけないことが不便に感じます。また虫が苦手なこともあり、この季節はカメムシに悩まされます。

これから就職活動を始める後輩へのメッセージ

就職活動を始めると、焦りや戸惑いが出てくると思います。その時に慌てて行動するのではなく、落ち着いて情報を集めてください。また迷ったときは自己分析をして、ゆっくりでいいので、身体的にも精神的にも自分に合う仕事を見つけてください。

<編集後記>【保護者の方へ】

あいさつや言葉遣いは放っておくと退化しやすいと言われています。学校という限られたコミュニティの中では、これらを多少おろそかにしても不都合なく生活が出来るからです。学校や家庭で大人が良い見本を見せていくことが大切です。